

## 2011年度 総会を開催しました ご意見ありがとうございました

6月17日(日)、県立かながわ労働プラザに於いて総会を開催しました。加盟各クラブ代表者等、出席者は26人でした。昨年度活動実績、収支決算報告ならびに監査報告などを報告しました。

ご質問、ご意見をいただいたうち、一部をこの紙面にてご報告し、補足して説明します。

**質問1:** 財団法人JKAによる補助金(競輪の振興を目的とする)を申請しない理由は何か?

**KCA 回答:** この補助金の対象となるものは、会場借り上げ費用、看板製作費用、スタッフによる開催調査費用などが主なものです。KCA 行事ではこれらに支出することは通常ありませんので、申請しないということです。

今後は、県外から多くのサイクリストを呼ぶ大会を開催するようなときに、補助金を利用させていただきまします。

**質問2:** 本年度事業活動計画に「全国サイクリングクラブラリー」が載っているが、KCA の活動に関係があるのか?

**KCA 回答:** ご指摘のとおり、全国サイクリングクラブラリーはKCA活動に直接に関係するものではありません。

今後は活動計画の欄外に記すことにし、KCA に於けるクラブラリーの位置づけは、理事会で協議するようにします。

※クラブラリーとは、「全国サイクリングクラブ連絡協議会」に加盟しているクラブが、毎年各地で集うサイクリング大会です。

そしてこのクラブラリーは、1968年にクラブサイクリスト交流の場として組織され、それは当時のKCAの運営と考えを同じくします。

また KCA 加盟クラブの多くは、この連絡協議会に加盟し、クラブラリーにも毎年参加しております。

ときには主管クラブとして、クラブラリーの運営を担当することもありますので、関係は浅からぬと申せましよう。

## 研修会「自転車はここを走る！」修了しました 自転車は道路の左端を走りましよう!

7月22日(日)「KCA研修会」を神奈川県民サポートセンター301会議室において開催しました。

テーマは「自転車はここを走る！」講師に小林成基氏(NPO 自転車活用推進研究会)を迎え、KCA 会員35人に出席いただきました。

研修はプロジェクターの映像を使

用して、興味深くわかりやすい内容でした。国内、海外の自転車専用道で、正しく手本となる例と悪い例を取り上げ、比較しながら解説していただきました。

わたしたちの安全走行に、おおいに役立つ知恵を授かることができました。

## のんびりサイクリング開催 川崎市ニヶ領用水を巡って 横浜歴史博物館へ



(雨上がりの昼食会場/等々力緑地にて)

そろそろ梅雨も明けようかという7月8日(日)、小雨まじりの横浜市鶴見区「下末吉公園」に40人のサイクリストが集まりました。

地図を受け取り、鶴見川堤から川崎市中原区「夢見ヶ崎動物公園」へ向かいます。一見すると地味な動物公園ですが、小動物のしぐさなど観察していると、時間の経つのを忘れてしまいそうになります。

参加者は、神奈川県下で最古の人工用水路「ニヶ領用水(にかりょうようすい)」沿いに進みます。徳川家康が治水と新田開発のため、用水路建設を命じ、米の生産高を大きく増やしました。

この頃には晴れ上がり、気温も高くなりまして「等々力緑地」で昼食。横浜市都筑区「横浜市歴史博物館」まで走って解散しました。

- ・自転車の走行は交通法規を順守し、安全走努めてください
- ・自転車は車両です、道路の左側を走行しましよう
- ・歩道は歩行者のためにあります

## 「チャレンジ神奈川2012」開催中です！

### 今年のテーマは《神奈川県の終着駅》



「こどもの国」駅前のチェックポイント

6月24日(日)、「チャレンジ神奈川2012」シリーズの第2回、「東急こどもの国線こどもの国駅」を開催しました。この日チェックポイントを通過したKCA会員は32人でした。

近隣には、稲荷前古墳群、市ヶ尾横穴古墳群などの遺跡があり、チェックポイント通過後は、これらを巡る会員が見受けられました。

第3回以降は、次の日程で開催します。チェックポイントの開設時間帯は、いずれも10:00~12:00です。

第3回 8/19(日) 大雄山駅  
(伊豆箱根鉄道大雄山線)

第4回 11/18(日) JR久里浜駅  
(JR横須賀線)

第5回 2/17(日) 小島新田駅  
(京急大師線)

第6回 3/17(日) 中央林間駅  
(東急田園都市線)

チェックポイントを通過した会員には、各回ともKCAポイント1点を差し上げます。中途からの初参加も大歓迎です。

## 「佐渡ロングライド210」参加レポート

### 長距離に挑戦するロングライド！

5月20日(日)新潟県佐渡島で開催された「2012 スポニチ佐渡ロングライド210」にKCAの仲間達と参加しました。

210kmコースは、2千名を越える参加者数です。大会は午前5時半に開始しましたが、私達が順番待ちでスタートできたのはやっと1時間後でした。

エイドステーションは7箇所もあってバナナ、オレンジ、わかめそば、俵にぎり、パン、スポーツドリンク、水、氷など十分な補給量です。

スタートしてからずっと美しい海岸線を走ります。車の往来はほとんどありません。のびのびと走ることができるのが佐渡ロングライドの醍醐味です。

57km地点を過ぎると、挑戦意欲を駆り立てる「Z坂」(高低差130mの上り)、続いて65km地点を過ぎたところに巨岩「大野亀」(高低差100mの上り)があります。

これらはコース前半にあるふたつの難関ですが、ここから眺める日本海はとても美しく、ずいぶんと心を癒されました。

美味しい補給に休息をとりすぎたせい、100km地点には制限時間の12時ぎりぎりまで通過することに。このため昼食の弁当は見送りにしました。次回の教訓として、制限時間に余裕をもって各地点を通過するには、朝6時前にスタートしなければと痛感しました。

100km地点からの40kmは、景色を眺める余裕も失い、無我夢中で走りまわりました。ゴールまで空腹感に耐えられるか、制限時間の18時までにはゴールできるかなど心配が重なります。そのようなときに通過した集落で、島の子供達が鬼太鼓を力強く演奏してくれたのです。これにはおおいに元気づけられました。

140km地点の補給所まで来たときには、まさに砂漠でオアシスを見つけたラクダの気分。たっぷり飲食し、気分も新たに走りだしました。

コース後半のクライマックス、180km地点の前後に出現する、4カ所の激坂ではもがき苦しみました。ここで歩くまいと思っても、目に汗が入り、こらえきれません。やむなく立ち止まって一息入れました。

この休息が良かったのでしょうか、ゴールまで残りの30kmは、再び快適に走ることができました。

「〇〇さん、おかえりー！」ゴールするときに、参加者の名前がアナウンスされます。17時15分、私も感動のゴール。練習不足のなか、制限タイムに間に合うか心配しただけに、うれしさはひとしおです。

その場で交付された完走証には、「でかしました！」と記されていました。KCA仲間も、最後のひとりが制限タイム3分前にゴールして、皆で健闘をたたえ合いました。



「でかしました！」完走証を受け取り、誇らしげな参加者

この大会は島を挙げての応援がうれしいです。エイドステーションや沿道のいたるところで「頑張って！」と心から声援をいただき、「ありがとう！」とわたしも大声で返します。

また前日受付の際にも、地元「佐和田商店街」を歩行者天国にしてお祭りがありました。佐渡名物の手打ちわかめそばを食べたり、仲間が似顔絵を書いてもらったり。こんなにたのしい大会でファンライドできて大満足です。《センチュリーランを走る会:金久保さん》



## 復興の地「いわき」を訪ねる KCA クラブ会員レポート

KCA 加盟クラブ「ヨコハマミナトサイクリングクラブ」(YMCC)は、福島県いわき市でクラブランを開催しました。この紙面を借りて報告します。

今回のクラブランは、自転車を楽しむというよりは、震災の影響とそこで住む人々のその後の営みを知るのが中心でした。今でも頭の片隅に残り、忘れられない3人の言葉を今回の記録として報告します。

### 《富本さん》

出発地の湯本駅傍にある豆腐屋さんでアイスコーヒーを飲んだ際、そこで働いていた中年のアルバイト女性の言葉、「この建物は地震の影響でもうすぐ取り壊しになる。震災前は観光客も多かったが、今は放射能の影響もあり、ほとんど人が来なくなった」。

被害のひどかった薄磯海岸にぽつんと立っていたセブンイレブンの駐車場で、煙草を吸いながら声を掛けてくれたお店のオーナーさん、

「津波はお店の屋根を超える高さで襲って来た。この近くで90人以上の人間が亡くなり、地震の翌日はその回収が大変だった。お店の経営は大変で、誰も助けてくれないので、赤字は自分で補填するしかない」。

到着地の泉駅で自転車をたたんでいる時に声を掛けてくれた(自転車4台を持ち、自転車が趣味の)中年の男性、

がんばっぺ内郷！がんばっぺ福島！



「自分は大丈夫だったが、妹を、美空ひばり記念館の所で亡くした」。ほんの数十分前に、クラブの皆で休憩を取った海岸がその場所です。

### 《高崎さん》

海の近くの集落では、被災した住宅の跡が基礎だけ残っており、痛々しかった。ひまわりが植えられたり、花が供えられたり。

### 《牧野さん》

街のあちこちにある、色鮮やかな「頑張るぞ」看板や壁へのペイントや、向日葵の花が目にも沁みる風景でした。

### 《南雲さん》

震災に関しては忘れてはいけないことと再認識しました。

### 《大橋さん》

夏井川沿いを下り、海岸線に出て見えた景色の左側は穏やかな海でした。対して、右側の陸地側を見た時は言葉も出ませんでした。

一日も早い復興を願うと共に、何らかの形でお役に立てればという想いでいっぱいになりました。

## 県民スポーツ週間関連事業

## 「秋の県民サイクリング」

### 開催します！

KCA「秋の県民サイクリング」を下記の要領にて開催します。

皆さまお誘い合わせの上、奮ってご参加くださるようご案内申し上げます。

開催日：2012年10月14日(日)  
集合地：神奈川県立体育センター正門(藤沢市善行7丁目1-2)

受付開始 09:30 出発 10:00

行程(約16km)：

県立体育センター正門 ⇒ 白旗神社 ⇒ 境川沿いに「藤沢橋」⇒ 同「境川橋」 ⇒ 国道134号線「江ノ島大橋」⇒ 同「鶴沼橋」⇒ 引地川沿いに「長久保公園・都市緑化植物園」にて昼食、解散

今回は善行から江ノ島地区へ境川、引地川沿いに巡るコースを設定いたしました。

この道筋は「ザ・ビッグラン神奈川2012」の課題コースとも重なります。昼食後は、そのまま課題の指定地「大和市北部浄化センター」へ向けて走ることもできます。風向きによって、鎌倉、逗子三浦半島方面へも。また、大磯、小田原方面へ走りだすのも自由です。

各クラブが交流しながら走るのもお奨めです。

どうぞ秋たけなわの湘南サイクリングをお楽しみください。

(詳細は、裏面の開催要項をご覧ください)

## 「年忘れサイクリング&反省会」

### 湘南江の島で開催します！

2012年12月1日(土)、1泊2日にて「年忘れサイクリング&反省会」を開催します。会場は、藤沢片瀬海岸の「紀伊国屋旅館」です。

定員は30人。参加費はKCA会員、一般とも、お一人様1万円です。詳しくは、KCAホームページをご覧ください。

7月22日「KCA研修会」会場での義援金は479円でした。この全額を「あしなが育英会」による「東日本大地震・津波遺児募金」に寄付いたしました。ご協力くださったみなさん、どうもありがとうございました。

「秋の県民サイクリング」や「チャレンジ神奈川2012」、「年忘れサイクリング&反省会」の開催要項は、KCAホームページにも掲載中です。ぜひ、ご覧ください。

<http://web-kca.com/index.htm> または **KCA** で 🔍 検索

・夜間 ・暗所ではライトを必ず点灯しよう ・手信号による合図をしよう ・きちんと自転車の点検 ・整備をしよう